

府内生徒の基礎学力はおおむね定着、「活用」する力を伸ばす指導の工夫・改善が必要

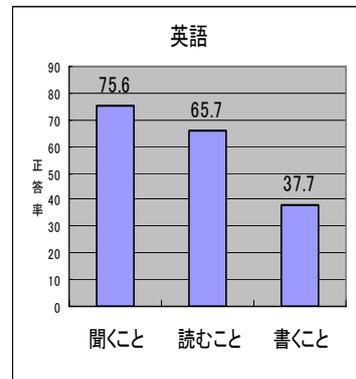
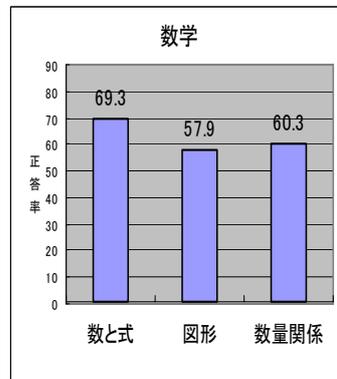
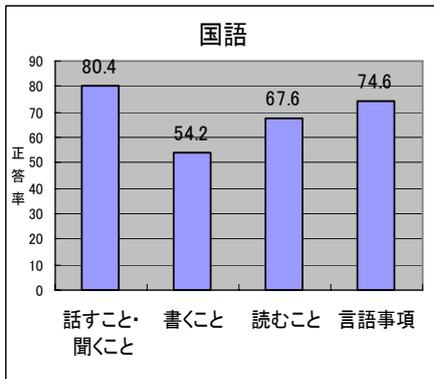
平成 21 年 12 月 25 日
学 校 教 育 課

- 1 実施日 平成21年10月28日（水）
- 2 実施対象 府内全中学校（100校）・特別支援学校（2校）の第2学年生徒
- 3 実施教科及び受検者数 国語（9,397人） 数学（9,398人） 英語（9,400人）
- 4 目的
学習指導要領に示す目標や内容に照らした学習の実現状況を把握するとともに、指導上の課題を明らかにして授業改善を推進し、一人一人の生徒に基礎・基本の確実な定着を目指す。
- 5 問題内容
 - (1) 出題範囲
第1学年及び第2学年1学期までの学習内容
 - (2) 問題内容
学習指導要領に示す目標・内容に沿ったものとし、個々の生徒の解答状況から学習課題を診断的に分析できる問題内容
 - (3) 問題類型
基礎・基本的な問題…基礎的・基本的な知識や技能を問う問題
活用的な問題…既習事項を関連付けて解いたり、段階的に思考・判断を重ねたりして解く問題や知識や技能等を実生活の様々な場面に活用する力などを問う問題

6 結果の概要

| 【国語】 (単位：%) | | 【数学】 (単位：%) | | 【英語】 (単位：%) | |
|-------------|-------|-------------|-------|-------------|-------|
| 問題類型 | 平均正答率 | 問題類型 | 平均正答率 | 問題類型 | 平均正答率 |
| 基礎・基本に関する問題 | 73.8 | 基礎・基本に関する問題 | 68.0 | 基礎・基本に関する問題 | 68.7 |
| 活用に関する問題 | 62.9 | 活用に関する問題 | 57.0 | 活用に関する問題 | 44.7 |
| 全 体 | 69.5 | 全 体 | 63.6 | 全 体 | 59.1 |

領域別正答率 (%)



三教科とも基礎的・基本的な内容については、おおむね学力は定着しているが、活用的な内容については、指導の工夫・改善が必要である。

【国 語】

- ・ 「話すこと・聞くこと」や、語句の意味などの「言語事項」の領域における内容については定着している。
- ・ 文章の展開に即した内容把握や条件に即して自分の考えをまとめるなど活用する力に課題がある。

【数 学】

- ・ 「数と式」の領域における基礎的・基本的な内容については、おおむね定着している。
- ・ 面積や体積を求める「図形」に関する基礎的・基本的な問題や事象の中の「数量関係」を理解し、表や式に表すことなどに課題がある。

【英 語】

- ・ 「聞くこと」、「読むこと」における基礎的・基本的な内容については、おおむね定着している。
- ・ 動詞などを適切な形に書き換えること、あるテーマに沿って英語の文をつくることなど「書くこと」を中心に課題がある。